|  |  |
| --- | --- |
| 設置者所在地 | 大阪市○○区○○―○○ |
| 設置者名 | 学校法人　○○○○ |
| 代表者名 | ○○　○○ |
| (学校番号) 学校名 | （○○○○）　○○○○○○専門学校 |
| 記入担当者 | ○○　○○ |
| 電話番号 | ○○-○○○○-○○○○ |
| メールアドレス | ○○＠○○○○ |

補助事業実施計画書（様式A）

記入例

補助対象経費総額(円)を記入すること。

※1/2（千円未満切り捨て）後の金額ではありません。

上記の計算前の金額を記載すること。

※補助対象外の経費は含まないこと。

令和**○**年度大阪府私立専修学校専門課程質保証・向上補助金　補助事業実施計画書

この記入例を参考にし、

作成すること。

・専門課程の学科

・実施する日時

・補助事業（１）（２）は、

連携する企業等

・補助事業（３）は、

評価機関等

・補助対象経費の内訳

を含んだ上で内容を

記載すること。

過去２年間において、

本補助金の実績ありの場合は有を、

実績なしの場合は無を記入すること。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 補助事業 | 事業内容 | 補助対象経費総額（円） | 令和○年度実績 | 令和○年度実績 |
| （１）産学連携による演習・実習等 | ○○学科・○○学科において、○○株式会社から外部講師を招き、○○○○についての実習を実施する。実施日は令和○年○月○日から令和○年○月○日。計３日間の実習で、○○○○についての講義・実習と、実習で制作した○○○の作品発表・評価を行う。補助対象経費の内訳は、講師謝礼、講師交通費。 | 275,500円 | 有 | 有 |
| （２）教員研修 | ○○○○協会○○○○実行委員会が令和○年○月○日に開催する、現場教員向けセミナー「○○○○○○○」に○○○○科の専任教員を参加させる。セミナー「○○○○○○○」では、○○についてのノウハウと、生徒指導にあたっての手法を学ぶことで、教員の指導力向上を図る。補助対象経費の内訳は、教員の交通費。 | 275,000円合計には、補助事業（１）から（４）の補助対象経費総額(円)の合計を記入すること。なお、補助金の額（交付申請額）は、・補助対象経費の1/2（千円未満切り捨て）・1校あたりの上限額100万円例えば、補助対象経費の合計が1,825,500円の場合は、1,825,500÷2=912,750円⇒1/2（千円未満切り捨て）で、912,000円交付申請額＝912,000円1,825,500-912,000＝913,500円設置者負担額＝913,500円 | 無 | 無 |
| （３）第三者評価の実施・公表 | 大学等の機関別認証評価機関である○○○○○○○機構の第三者評価を受審する。実施期間は、令和○年○月○日から令和○年○月○日まで。第三者評価の結果については、令和○年○月に本校HPで公表する。補助対象経費の内訳は、評価機関への委託料。 | 1,00,000円 | 無 | 無 |
| （４）生徒の修学支援に係る体制整備  | ○○○○協会から、社会福祉士の有資格者であるキャリアカウンセラーを招き、生徒相談室を実施する。実施する期間は、令和○年○月○日から令和○年○月○日までの第3木曜日、計６回の実施。本校○階実習室を使用し、専門課程の生徒○○人に対して、1人１回は相談室の利用が可能なよう設定する。補助対象経費の内訳は、専門人材の謝礼、交通費。 | 275,000円 | 無 | 無 |
|  | 合計 | 1,825,500円 |  |  |